

田中 貴士 熊本保健科学大学保健科学部
リハビリテーション学科 講師
「高齢マウスの脳内遺伝子解析に基づく神経修復
メカニズムの解明」

●外国人留学生奨学金（優秀留学生表彰）

張 衛麗雲 熊本大学大学院医学教育部
博士課程1年（中国）
張 子楊 熊本大学大学院医学教育部
修士課程1年（中国）
李 ジョ然 熊本大学大学院医学教育部
修士課程2年（中国）
韓 ライ磊 熊本大学大学院薬学教育部
博士前期課程2年（中国）

令和5年度 熊大病院群卒後臨床研修 プログラム研修医育成事業報告

熊本大学病院総合臨床研修センター
センター長 坂上 拓郎

平素より熊大病院群卒後臨床研修プログラムの研修
医の指導・育成にご協力頂き、誠に有難うございます。

令和5年度の熊大病院群のマッチ者は18名（採用者
は13名）であり、令和元年度以降の減少傾向が継続し
ておりますが、最低でありました令和3年度からはわ
ずかながら上昇をしているところとなります。また、
熊本県全体としての令和5年度のマッチ者数は100名
（採用者は94名）でした。令和3年度に熊大医学生を
対象に行いました卒後研修・進路に関するアンケート
調査では、「熊大病院群卒後臨床研修プログラムを選
択しなかった」複数の理由が挙げられました。うち、
多いものとして「救急症例が少ない」「給与・手当・
勤務条件が悪い」「コモンな疾患が少ない」があり、
それぞれに対して令和4年度中に対策したところと
なります。「手技が少ない」という意見もございま
したので、令和5年4月に総合臨床研修センターに設置
されました低侵襲医療トレーニングセンター、遠隔診
療トレーニングセンターを利用して医学部学生と研修
医を対象とした講習会も開始しております。加えて、
「評判がよくない」「指導体制が良くない」等の、現場
の私どもとしては不名誉な語り継がれる評判も挙が
っていたことから、総合臨床研修センター副センター長
（吉田特任教授・柿添准教授）が中心となり、学生メ
ディカルクラブという、医療に関連する課外活動を教

員と共に行うクラブの立ち上げや、学生と診療科を近
づける取組である興味のある診療科登録サイトの開設
を行っております。また、昨今では、こういった活動
もどのようにアピールしながら周知していくかという
事が重要です。そのための広報活動の強化として
LINE アカウントの開設を行い、登録した学生と研修
医、診療科に情報発信も開始しています。熊大病院群
の研修医にも様々なプログラムに主体的に関わって
もらうことも試み始めました。

過去の研修医の動向からは、専攻医としてその地域
でキャリアを積むにはその地域の大学病院での研修を
行うことが大きなウェイトを占めていることが見て
おります。実際に熊本県内の専攻医数も減少傾向に
あり、長期的な医師供給には懸念があると言わざるを得
ません。熊大病院総合臨床研修センターでは大学病院
ならではの研修を充実させることにより、選ばれる初
期研修病院を目指し、熊本県の医師育成に貢献してま
いりたいと考えております。肥後医育振興会の皆様には、
今後ともご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

第23回熊本大学医学部医学科 医学教育FDワークショップ を開催して

熊本大学医学部医学科長 中村 公俊

熊本大学医学部医学科医学教育FDワークショップ
（FDWS）は、医学教育に携わる大学教員の教育能力
を高め、大学の組織的改革を目的として、2000年に第
1回が開催されて以来毎年開催されており、今回の開
催が23回となりました。

過去のFDWSでは、熊本大学医学部医学科の学修
成果、教育方法、学生の評価方法、診療参加型臨床実
習の充実等についての議論がなされ、その成果は学修
成果の策定、統合卒業試験の導入、臨床実習の充実等
に繋がっています。また、2017年度、2018年度、2019

